

Press Release

オルガノ株式会社 問合せ先

〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8 経営企画部 企画グループ 七海(TEL.03-5635-5111)

2009年7月14日

第3回オルガノ(水質及び水環境)奨学金の受賞者を決定

当社は、中国における水環境保全技術に貢献した研究者を対象に奨学金を通じて支援する事業(通称:オルガノ 賞)を行っております。

中国は、産業振興と同時に水質汚濁防止政策も強く推進しており、水環境保全技術の研究も活発に行われています。当社は、中国科学院生態環境研究センターおよび蘇州工業園区とともに中国における水環境保全技術に携わる研究者支援を目的に、中国在住の大学院生を対象とした募集を行い優秀者の表彰を行いました。

概要

【名称】 第3回オルガノ(水質及び水環境)奨学金、通称:オルガノ賞

【目的】 中国における水環境保全技術に貢献した研究者を支援

【対象】 中国在住の博士課程もしくは修士課程の大学院生

研究テーマ:水処理保全技術に関するもの

【主催】 中国科学院生態環境研究センターおよび蘇州工業園区

【賛助】 オルガノ株式会社およびオルガノ (蘇州) 水処理有限公司

【募集期間】2009年3月10日~5月31日

【選考方法】選考委員による投票(一次:書類選考、二次:プレゼンテーション審査)

【最終選考】2009年7月10日 会場:蘇州独墅湖図書館

【奨学金】 一等賞 10,000 元、二等賞 5,000 元、三等賞 2,000 元

最終選考会および表彰式は、2009年7月10日、蘇州市の蘇州独墅湖図書館にて行われ、一次選考を通過した11名の中国在住大学院生の中から一等賞(奨学金10,000元)として張超氏(同済大学)、趙赫氏(中国科学院生態環境研究センター)の2名を選出しました。また、二等賞(奨学金5,000元)として9名を選出しました。

今後も中国の水環境保全、技術発展に向けた取り組みの一環として、将来性のある研究者を支援してまいります。

受賞者

【一等賞(奨学金10,000元)2名】(敬称略)

受賞者 1	張 超 Zhang Chao (同済大学、専攻:環境工程 博士課程)
タイトル	Stoichiometry and Kinetics of Enhanced Biological Phosphorus Removal (EBPR) with Mixed
	Short-chain Fatty Acids (SCFA) as Carbon Sources
タイトル (和訳)	混合短連鎖脂肪酸による生物脱りんの化学量論と反応速度論について

受賞者 2	趙 赫 He Zhao (中国科学院生態環境研究センター、専攻:環境工程 博士課程)
タイトル	Mechanism of Disinfection Byproduct Precursors Control by Aluminum Coagulation Based on
	Speciation Matching
タイトル (和訳)	スペシエーション分析を用いたアルミニウム凝固物による消毒副生物前駆物質のメカニズムの
	解明について

【二等賞(奨学金5,000元)9名】(敬称略、順不同)

陳勇(中国科学院生態環境研究センター)、黄麗(復旦大学)、李昴(大連理工大学-四川大学 蘇州研究院)、李宗省(中国科学院寒区早区環境与工程研究所)、劉泳峰(哈爾濱工業大学)、孫敏(中国科学技術大学)、楊士建(中国科学院広州地球化学研究所)、干洪涛(大連理工大学)、曾巾(南京大学)

○オルガノ (水質及び水環境) 奨学金

近年、中国では環境保全を重要視しており、国をあげて取り組んでいる。本事業は中国において水環境保全技術に携わる研究者の支援を目的に、研究業績を評価し優秀者を表彰する活動。第3回目となる本年度は、中国科学院生態環境研究な外および蘇州工業園区が主催し、オルガノおよびオルガノ(蘇州)水処理有限公司が協賛。参加資格は、中国在住の博士課程もしくは修士課程の大学院生。募集テーマは水処理保全技術に関するものとした。



開会式の様子 中国科学院生態環境研究センター 曲久輝所長(左)、 オルガノ橋本喜代志社長(中央)、蘇州工業園区管 理委員会 黄海涛(右)

選考方法としては、書類による一次選考により優秀な成果を挙げている 11 名を選出。その中から特に優秀な2名を選び、最終選考へ進む。

最終選考はプレゼンテーションによる選考で、選考委員の投票により受賞 者を決定した。

選考委員は関連分野の著名な専門家により構成され、選考委員長の中国科学院生態環境研究センター曲久輝所長・教授をはじめ、哈爾浜工業大学 任南琪教授、清華大学 胡洪営教授、中国科学院生態環境研究センター 楊敏教授、西安建築科技大学 王暁昌教授、上海交通大学 張振家教授、同済大学 周琪教授、華南理工大学 韋朝海教授、およびオルガノ開発センター企画管理部兼第一開発部明賀春樹部長が務めた。



一等奨受賞者 趙赫氏(左)、張超氏(左)

○中国科学院生態環境研究センターの概要

1975年に設立され、前身は中国科学院環境化学研究所である。研究員は300名ほどで、所在地は北京にある。中国政府は1996年5月、同センターと国家環境保護総局を環境分野における主管機関に据えた。主な研究分野は環境化学、環境工学、システム生態学などであり、地域的なものから全国的、グローバルな重要生態と環境問題を研究・解決している。また同センターは、「環境科学学報」「Journal of Environmental Sciences」など国家自然科学重要刊行物と数種の海外出版物の中国語版の編集・出版なども手掛けている。

○蘇州工業園区の概要

蘇州工業園区は、中国とシンガポール両国政府間の合作プロジェクトによって設立された特殊政策の工業開発区。 蘇州旧市街の東側にある金鶏湖の辺に位置し、上海から約80km、面積はおよそ260km²。優遇税制政策、外資プロジェクトに対する金額無制限の認可権限、独立する税関と輸出入通関機能等を揃え、高いインフラ整備率、豊富な人材、さらに優れた生活環境と勤務環境によって、IT 産業、精密機械、生物製薬、新素材等のハイテク産業が数多く進出している。産業振興と同時に水質汚濁防止政策など環境保全活動も活発に行っている。

以上